








2020年3月期第2四半期 決算説明資料

株式会社フレアス
東証マザーズ：7062



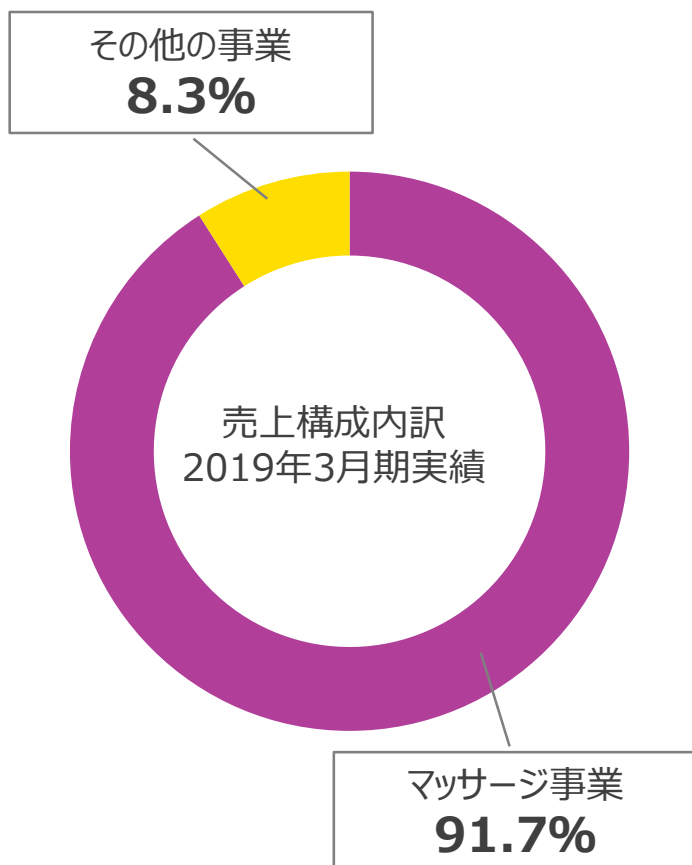
-  **会社概要**
-  **訪問マッサージ市場動向**
-  **2020年3月期2Q実績**
-  **2020年3月期見通し**
-  **Appendix**



会社概要



- 当社事業の9割超はマッサージ事業。活動困難者(介助なしで通院が困難な方 以下同)が対象。医師の指示・同意に基づいてサービスを提供
- その他の事業で訪問看護及び介護などを実施



マッサージ事業

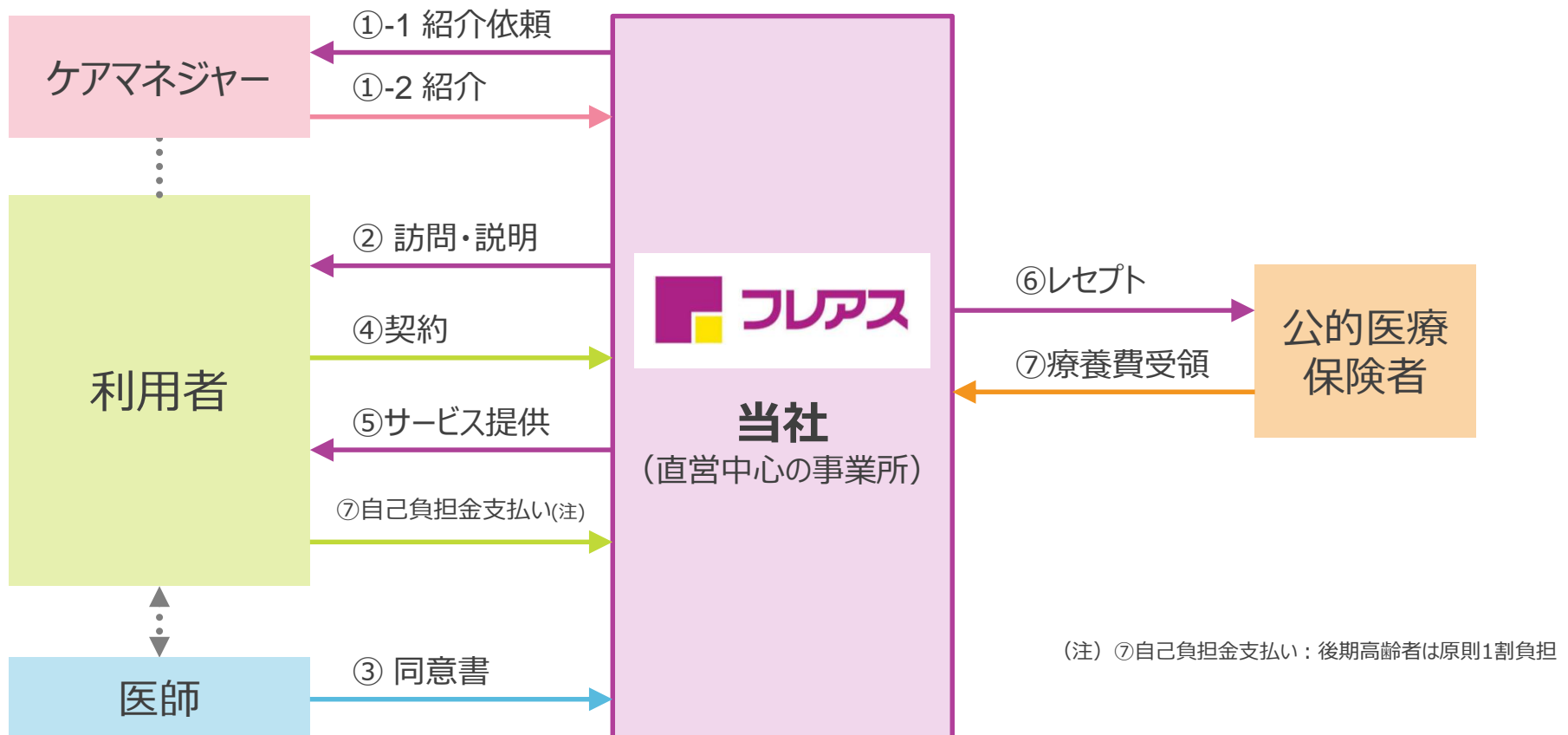
- 在宅療養者を対象に、医師の指示・同意に基づいて、訪問マッサージ(医業類似行為)を提供
 - ・ 事業所数：38都道府県 97拠点 (FC含む/2019年9月現在)
 - ・ 屋号：「フレアス在宅マッサージ」
- その他、マッサージ星野リゾートと提携、「界」などでのマッサージサービスや、フランチャイジーからのロイヤリティ収入など

その他の事業

- 訪問看護事業が主体
- 訪問看護ステーションを運営(5拠点)。高齢や疾病・負傷・障害による在宅療養患者に対し、医師の指示・同意に基づいて、看護を提供
- 「理学療法士」による訪問リハビリテーションも展開

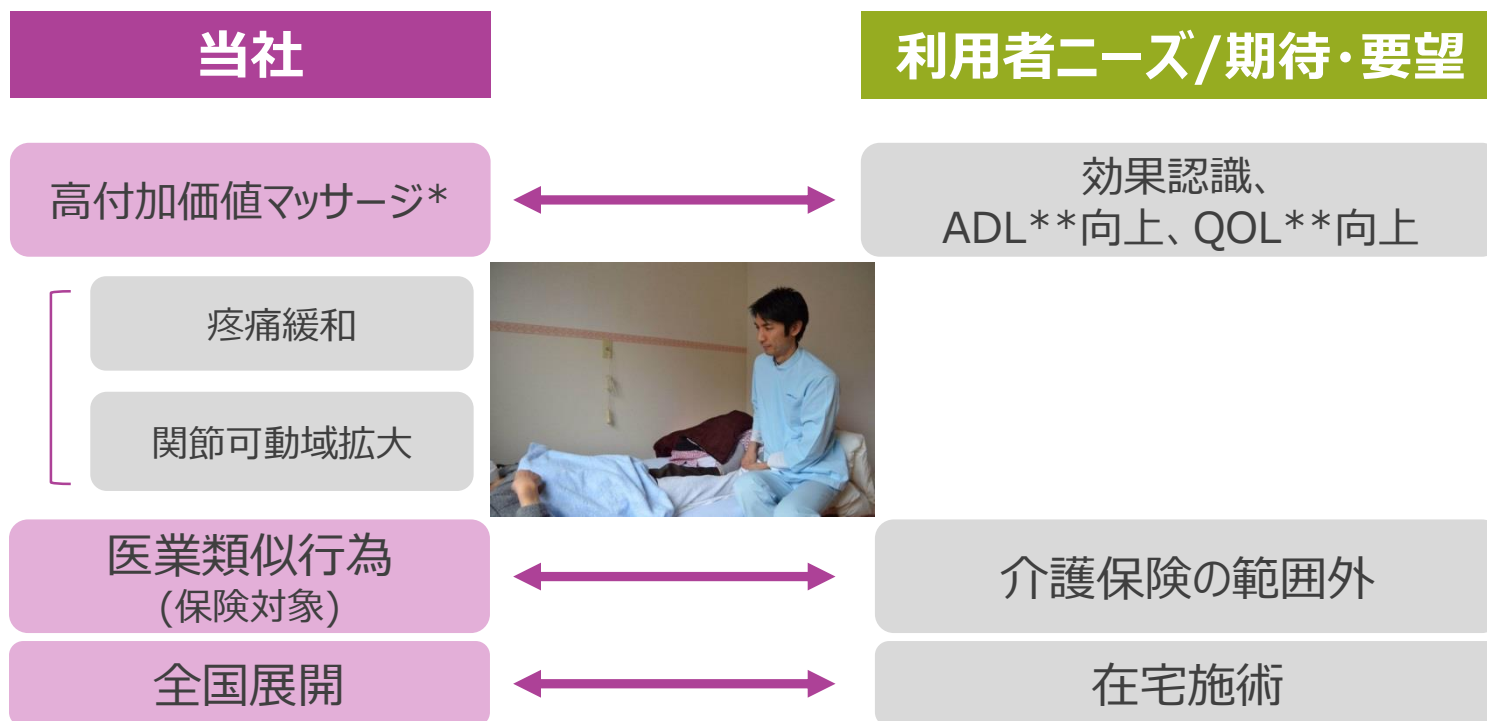
ビジネスフロー（医療保険適用型マッサージ事業）

- ケアマネジャーからの紹介を受け、医師の同意の下、訪問マッサージを施術
- 利用者より「療養費」支給申請の委任を受け、公的医療保険者にレセプトを申請・請求



(注) ⑦自己負担金支払い：後期高齢者は原則1割負担

- マッサージに対する利用者の期待・要望（効果不明、在宅ニーズ）などに対応
- 特に、高い技能（高付加価値マッサージ）を維持・向上する仕組みを構築(体制を確立)
- マッサージ師を正社員として人材確保し、少子高齢化で増加する潜在利用者を着実に獲得
- 2020年3月期2Qからフランチャイズ事業を本格展開、成長スピードの加速を目指す



* 従来のマッサージに比べ、より高い技能を基に利用者の満足度を高める施術と定義

**ADL; Activity of Daily Life、QOL; Quality of Life



訪問マッサージ市場動向



療養費（医療保険対象）の推移

- マッサージ療養費は介護保険スタートに伴うケアマネージャーが呼び水となって浸透が加速。過去16年で約7倍に急成長
- 要支援・要介護認定者は現在641万人超。過去17年で約2.5倍に拡大

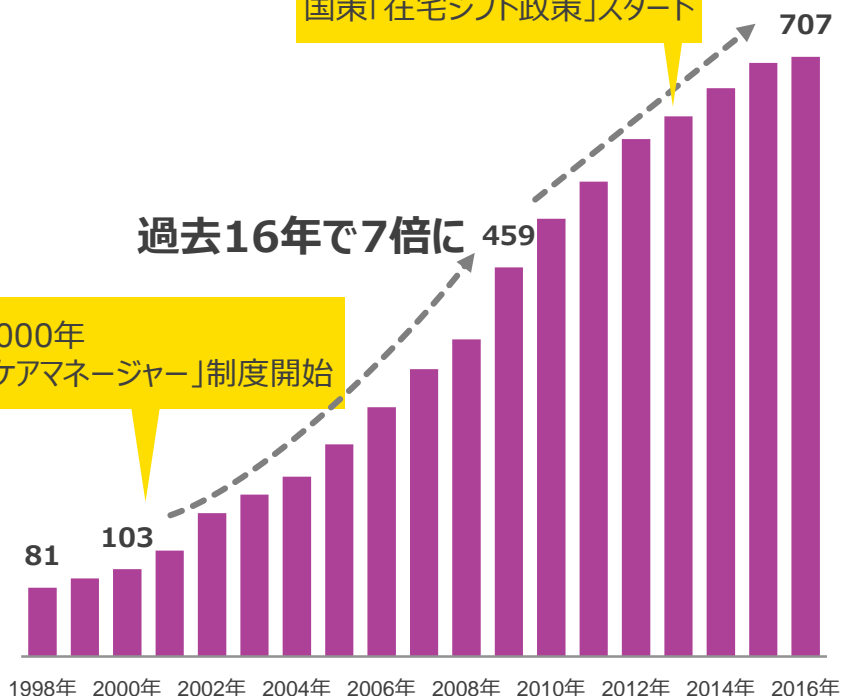
マッサージ療養費の推移

(億円)

2012年
国策「在宅シフト政策」スタート

過去16年で7倍に

2000年
「ケアマネージャー」制度開始



出所：厚生労働省保健局医療課及び厚生労働省保健局調査課

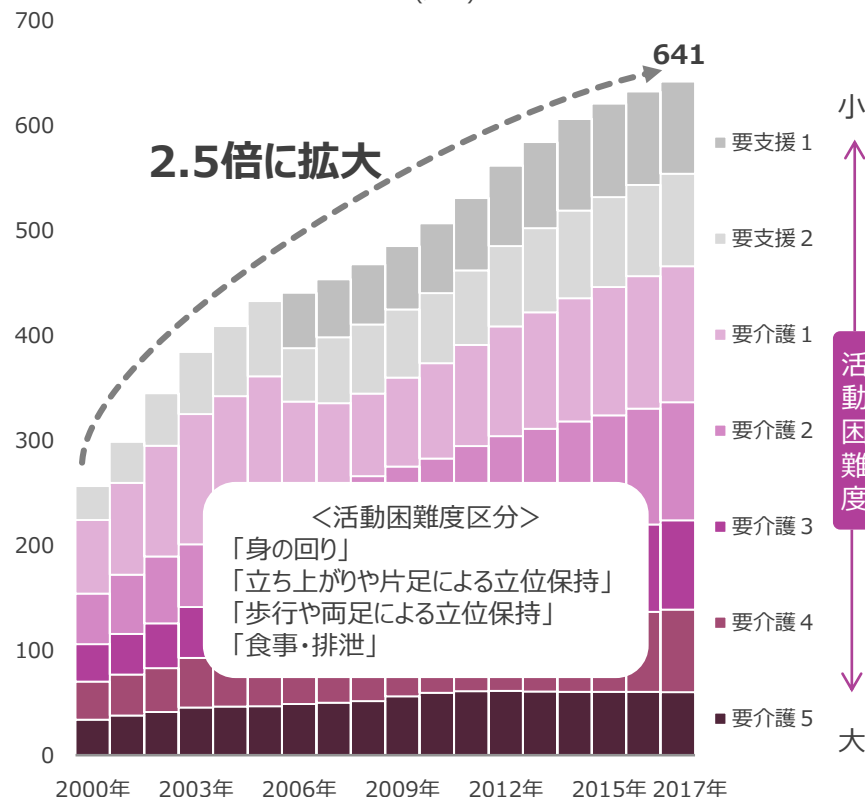
要支援・要介護認定者数推移

(万人)

2.5倍に拡大

<活動困難度区分>

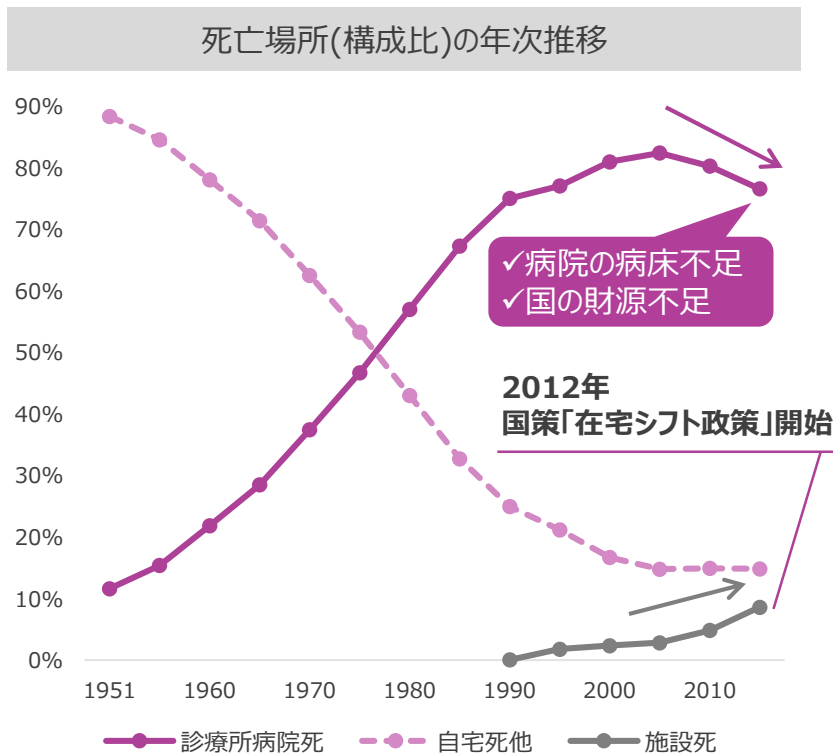
「身の回り」
「立ち上がりや片足による立位保持」
「歩行や両足による立位保持」
「食事・排泄」



出所：厚生労働省介護保険事業状況報告

活動困難度
↑ 小
↓ 大

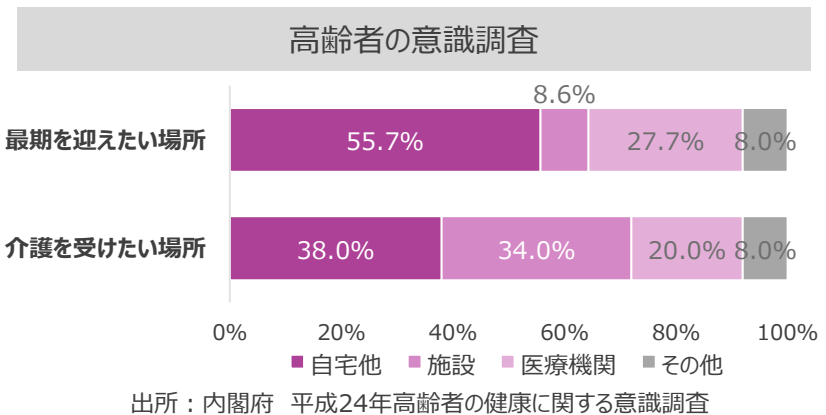
- 看取り場所「診療所病院死」は2005年頃より低下、替わって「施設死」の割合が増加
- 高齢者意識・社会保障・病床不足観測(2025年に約30万床不足*)から在宅ケア需要拡大
- 国策としても、地域包括ケアシステム**構想により「在宅シフト政策」を推進



出所：厚生労働省「平成27年人口動態統計（確定数）の概況」

* 出所：厚生労働省「平成29年6月30日第11回医療計画の見直し等に関する検討会」資料

** 高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる包括的な地域支援・サービス提供体制



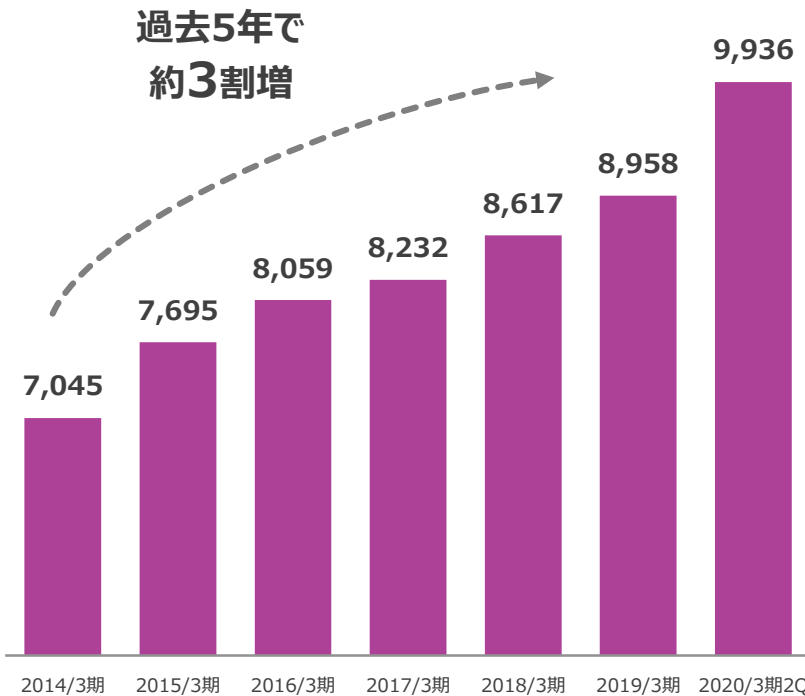
訪問サービスの
利用者増が今後も見込める状況

地域包括ケアシステム構想

- 利用者数は**過去5年で約3割増加（拠点は1.9倍に増加）**
- 利用者はほとんど医療保険法対象者で活動困難者（要支援者、要介護者）
- 社員であるマッサージ師が全国の拠点より利用者宅等を訪問し、施術

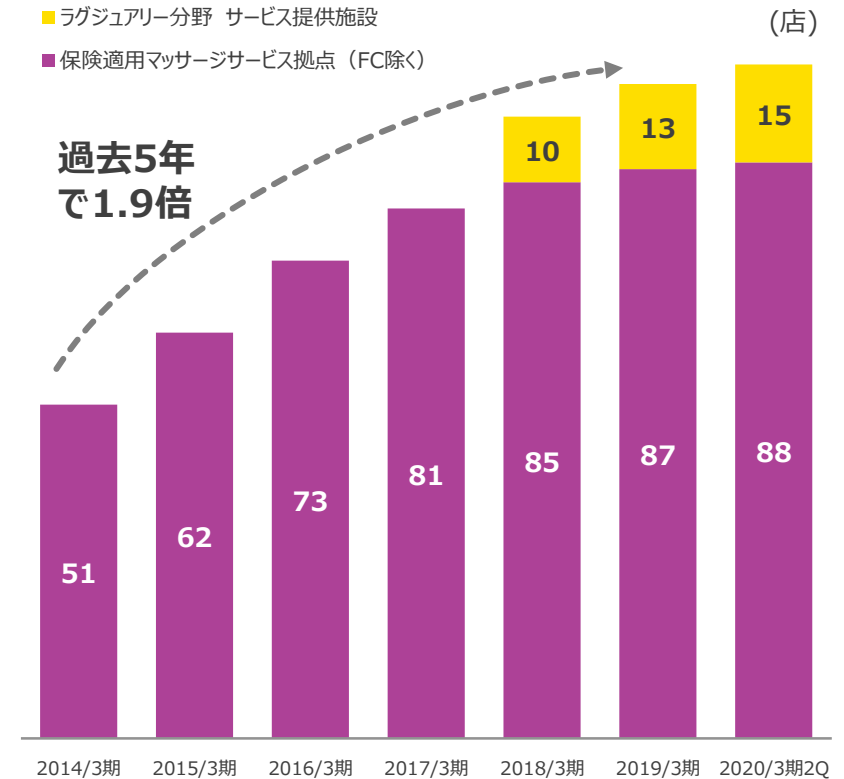
レセプト数の推移

(件)



拠点展開の推移

(店)



※レセプト数は、マッサージと鍼灸の合計数を記載しております。



2020年3月期第2四半期実績



正社員の採用数未達等から2Q未達、通期業績下方修正

- マッサージ師と営業スタッフである相談員の採用数が計画以下に留まり、下期を中心に売上高を下方修正
- 正社員マッサージ師不足を業務委託で補い、売上総利益率が悪化
- マッサージ師・相談員採用に伴う採用費の増加、フランチャイズ事業本格展開に伴う人件費や広告宣伝費の増加により販管費も増加

下期からフランチャイズ事業を本格展開

- 後期高齢者の増加に備え、事業展開のスピードを加速するため、フランチャイズを本格展開
- 今期は28件のフランチャイズ契約を見込み、売上高59百万円を計画
- 一方で、フランチャイズ本格展開に伴い、人件費、広告宣伝費など先行費用が計86百万円発生見込み。2021/3期中に単月黒字を目指す

第2四半期 決算の概要

- 売上高は3.4 %増収となったが、営業利益は80.7%減益
- 正社員マッサージ師不足により業務委託費が増加、マッサージ師・相談員の採用費も増加

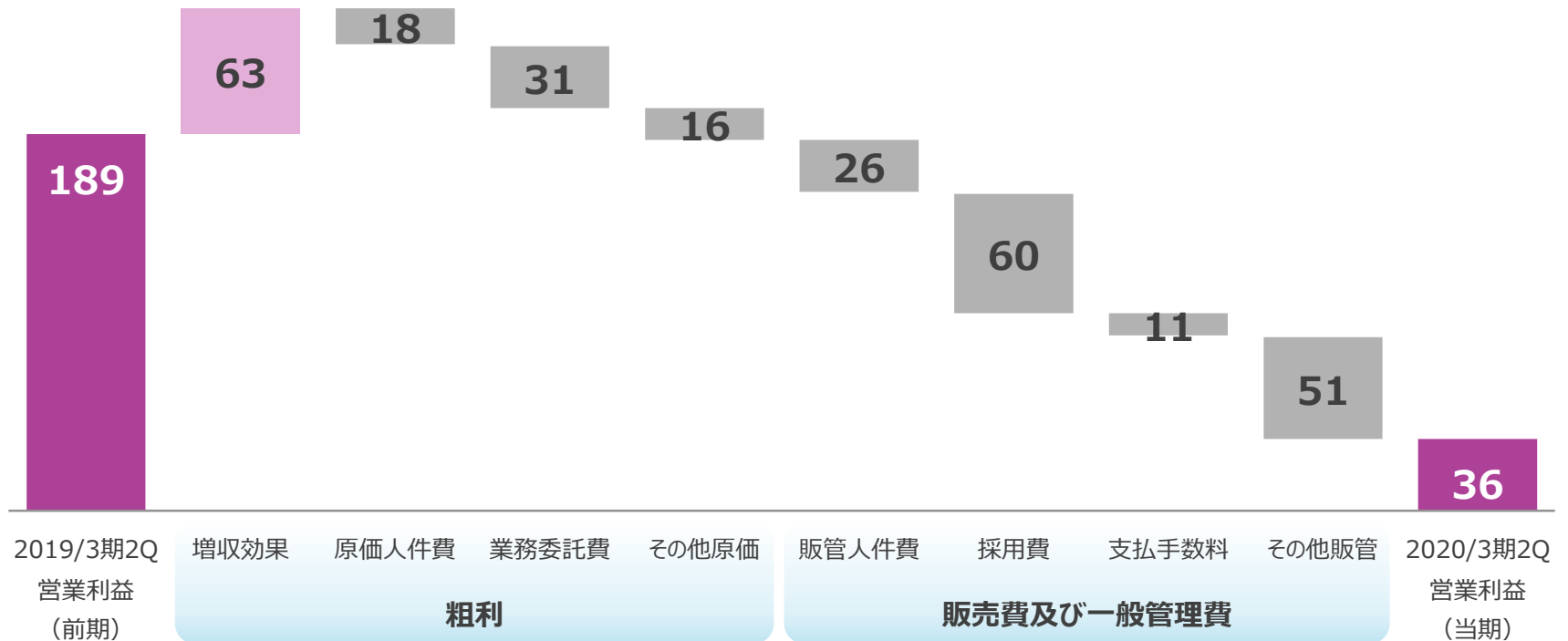
(百万円)	2019/3期 2Q	2020/3期 2Q		対前年 同期比
	実績	期初予想	実績	
売上高	1,866	1,957	1,929	+3.4%
売上原価	1,031	1,100	1,097	+6.4%
売上総利益	835	857	832	▲0.4%
販管費	645	783	795	+23.3%
営業利益	189	73	36	▲80.7%
営業外収益	7	7	7	+5.2%
営業外費用	3	1	2	▲15.9%
経常利益	193	79	41	▲78.6%
当期純利益	126	44	18	▲85.2%
1株当たり純利益	63.28	19.14	8.09	-
売上高総利益率	44.7%	43.8%	43.1%	▲1.6pt
営業利益率	10.2%	3.8%	1.9%	▲8.3pt
経常利益率	10.4%	4.0%	2.2%	▲8.2pt

※2019/3期2Qは非監査

第2四半期 営業利益増減要因（前年同期比）

- 施術回数の増加による売上増加
- 正社員マッサージ師不足により、業務委託費増加
- マッサージ師や相談員採用のための採用費増加

(百万円)



- マッサージの売上高は増収となったが、マッサージ師を十分に確保できず期初計画未達
- マッサージの営業利益も、業務委託費増加等により減益

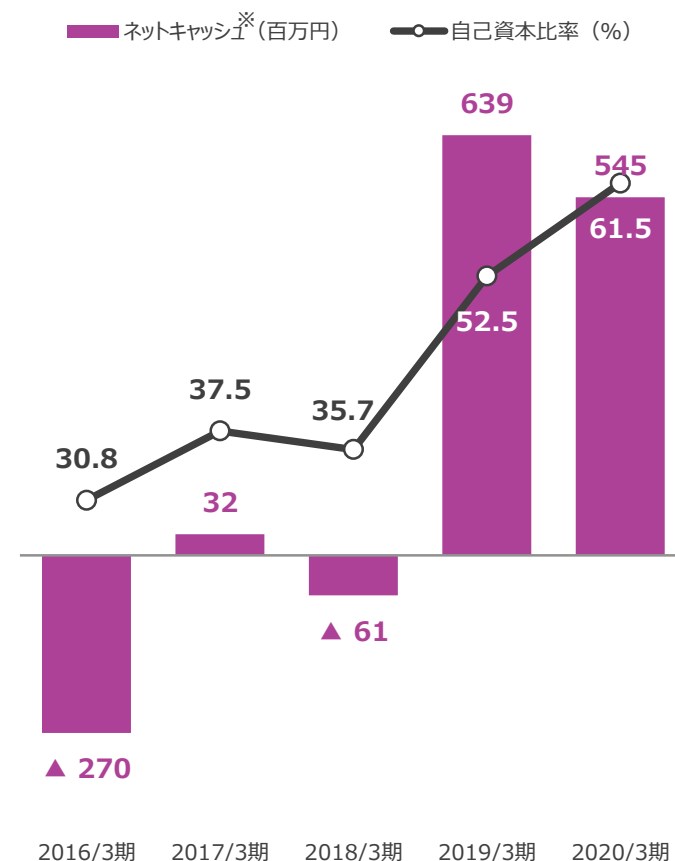
(百万円)	2019/3期 2Q	2020/3期 2Q		対前年同期比	期初予想比
	実績	期初予想	実績		
売上高	1,866	1,957	1,929	+3.4%	▲1.4%
マッサージ	1,707	1,808	1,776	+4.1%	▲1.7%
その他	159	149	153	▲3.9%	+2.3%
営業利益	189	73	36	▲80.7%	▲50.2%
マッサージ	424	376	360	▲15.0%	▲4.1%
その他	21	8	12	▲44.0%	+44.2%
調整	▲256	▲311	▲336	-	-
レセプト数 (件)	8,896	10,061	9,936	+1040名	▲125名
利用回数 (回)	363,234	378,563	373,340	+10,106回	▲5,223回
拠点数(FC除く)	87	89	88	+1店舗	▲1店舗

※2019/3期2Qは非監査
 ※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く

バランスシートの状況

- 自己資本比率は61.5%と健全性を維持、実質無借金経営
- 借入金の返済等で、有利子負債は595百万円に減少

(百万円)	2019/3期	2020/3期 2Q	対前期比
流動資産	2,363	2,229	▲134
現預金	1,365	1,140	▲224
売掛金	976	1,048	72
固定資産	127	143	15
有形固定資産	24	23	▲1
資産合計	2,491	2,372	▲118
負債	1,184	913	▲271
有利子負債	726	595	▲131
純資産	1,307	1,459	152
負債純資産合計	2,491	2,372	▲118

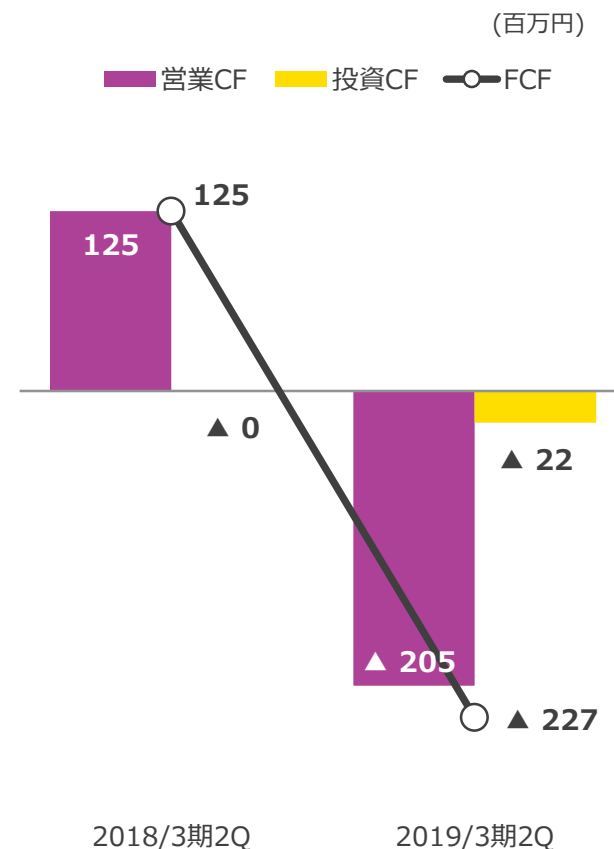


※ネットキャッシュ (ネットキャッシュ=現預金-有利子負債)

キャッシュフローの状況

- 税前純利益は41百万円だったが、売上債権と法人税等支払額の増加により、営業CFは▲205百万円、FCFも▲227百万円となった

(百万円)	2019/3期 2Q	2020/3期 2Q	対前年 同期比
営業CF	125	▲205	▲330
税金等調整前当期純利益	194	41	▲153
売上債権の増減	▲109	▲72	+37
法人税等支払額	31	▲130	▲161
投資CF	▲0	▲22	▲22
事業譲受による支出	-	▲22	▲22
FCF*	125	▲227	▲352
財務CF	▲135	3	+138
有利子負債増減	▲135	▲130	+5
株式発行による収入	-	133	+133



※2019/3期2Qは非監査、FCF（フリーキャッシュフロー＝営業キャッシュフロー＋投資キャッシュフロー）



2020年3月期見通し



2020年3月期 通期 決算見通し

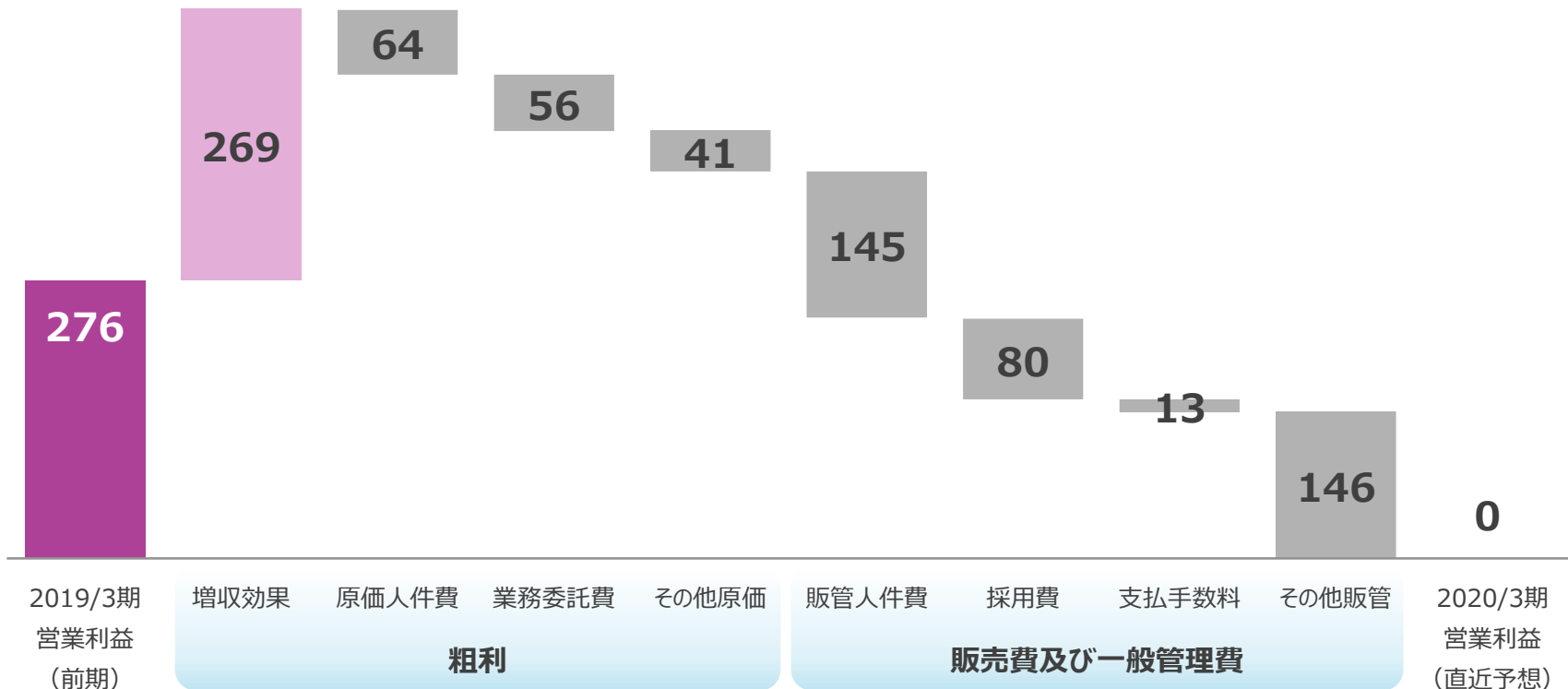
- 売上高、利益とも期初予想を下方修正。
- 前期比で増収を見込むが、人件費や業務委託費の増加等で売上総利益率は悪化
- 販管費では、採用費の増加、下期からのフランチャイズ本格展開に伴い広告宣伝費等も増加

(百万円)	2019/3期	2020/3期				対前期比 (D-A) /A
	実績 (A)	期初予想 (B)	上期実績 (C)	下期見通し (D-C)	通期予想 (D)	
売上高	3,711	4,192	1,929	2,051	3,981	+7.3%
売上原価	2,073	2,308	1,097	1,136	2,234	+7.8%
売上総利益	1,638	1,883	832	914	1,746	+6.6%
販管費	1,362	1,592	795	950	1,746	+28.2%
営業利益	276	291	36	▲35	0	▲99.7%
営業外収益	55	45	7	37	45	▲17.7%
営業外費用	18	3	2	1	4	▲77.6%
経常利益	313	333	41	0	41	▲86.6%
当期純利益	176	186	18	▲12	6	▲96.2%
1株当たり純利益	88.16	80.36	8.09	-	2.87	-
売上高総利益率	44.1%	44.9%	43.1%	44.6%	43.9%	▲0.2pt
営業利益率	7.4%	6.9%	1.9%	-	0.0%	▲7.4pt
経常利益率	8.4%	7.9%	2.2%	0%	1.1%	▲7.3pt

2020年3月期 通期 営業利益増減要因（前期比）

- 増収を見込むが、原価中の人件費や業務委託費が増加
- 社内管理体制整備やフランチャイズ本格展開に伴い販管費中の人件費が増加
- その他、フランチャイズ展開に関わる広告宣伝費や契約関連費用も増加

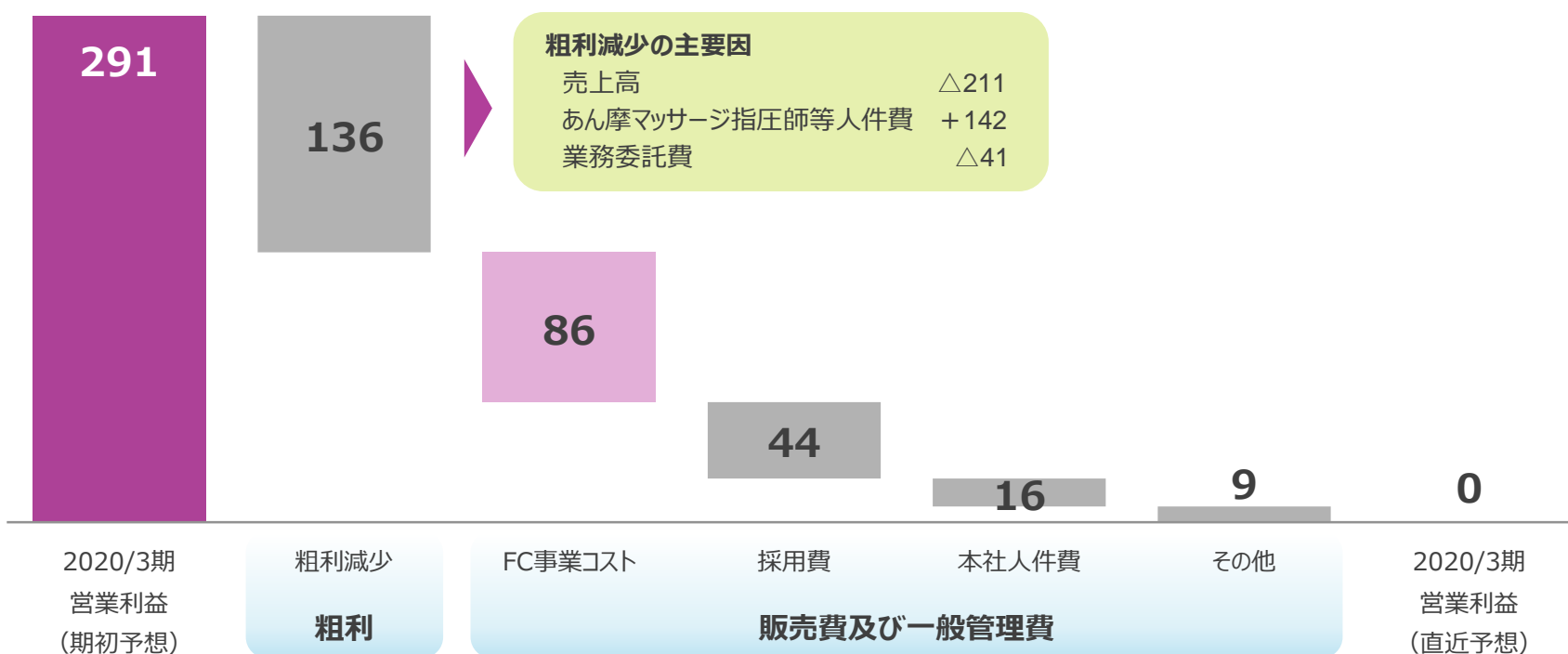
(百万円)



2020年3月期 通期 営業利益増減要因（期初予想比）

- マッサージ事業を下方修正し、売上高を下方修正
- 業務委託費が増加する一方で、マッサージ師の採用が計画以下となるため人件費が減少
- フランチャイズ事業本格展開に伴う広告宣伝費や契約関連費用も増加

(百万円)



社員採用が計画以下に留まった反省を踏まえて、以下の施策を実施

■ 人材開発部の設置（2019年7月12日リリース）

- あん摩マッサージ指圧師、看護師および相談員等の採用活動を専門的に実施する部署を新設
- 採用活動を他の人事業務から分離し、採用活動に選任することで人材確保の一層強化を図る

■ 研修センター開設（2019年11月8日リリース）

- 「フレアトレーニングセンター」を開設し、あん摩マッサージ師の人材育成の一層の強化を図る
- 利用者の療養生活に資する高品質なサービス提供を継続的に実施
- マッサージ師が成長実感を得られる仕組みを作り、社員の就労意欲を高め、離職率低下につなげる
- 今後は本格展開するフランチャイズ事業で、加盟店への教育研修にも活用

■ マッサージ師の登録制度開始（2019年11月15日リリース）

- 人材登録サイト「フレア人材バンク」を開設。スマートフォン等でも登録可能
- あん摩マッサージ指圧師等の国家資格を有する人材の採用（正社員・パート等）が目的
- 事前登録により、希望する勤務地で、希望する時間帯（時短勤務等）で勤務ができる制度
- 就労の柔軟性を高め、国家資格を有していながら就労していない人を採用する機会を増やす

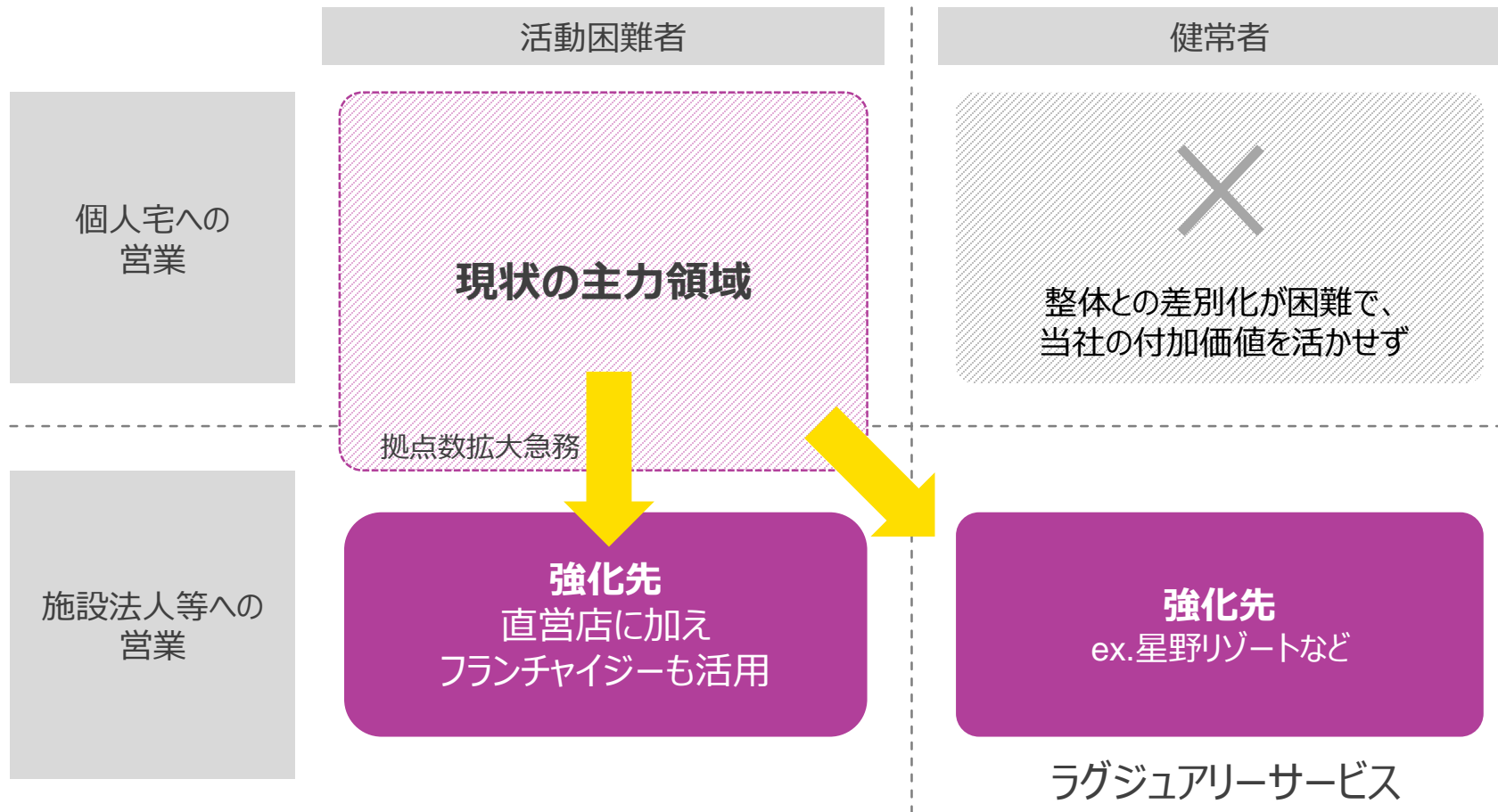
2020/3期 セグメント業績見通し

- マッサージ売上高は増収予想だが、期初計画下方修正
- 営業利益は人件費増加やフランチャイズ加速に伴う費用から減益を予想

(百万円)	2019/3期	2020/3期				対前期比
	実績	期初計画	上期実績	下期見通し	通期予想	
売上高	3,711	4,192	1,929	2,051	3,981	+7.3%
マッサージ	3,403	3,877	1,776	1,907	3,684	+8.3%
その他	307	315	153	143	296	▲3.7%
営業利益	276	291	36	▲35	0	▲99.7%
マッサージ	829	891	360	347	708	▲14.7%
その他	36	32	12	7	19	▲46.4%
調整	▲590	▲633	▲336	▲390	▲727	-
レセプト数 (件)	8,958	11,361	9,936	10,544	10,544	+1,586名
利用回数 (回)	721,154	805,842	373,340	366,889	740,229	19,075回
拠点数(FC除く)	87	91	88	91	91	+4店舗

※利用回数は鍼灸サービスに係る回数を除く

- 2018年4月に法人営業の専門部署を設置し、介護施設などへの営業を強化
フランチャイズ拠点の活用も視野
- 在宅マッサージでは施設法人へのアプローチにより在施設個人を強化。「施設死」増加へも対応
- 星野リゾート等の法人と直接契約する新規事業として、ラグジュアリー分野へのアプローチも強化



出店戦略 『面で捉えるためのエリア拡充』

- 需要拡大基調は鮮明。潜在需要の取り込みへの準備は急務
- サービス提供空白地域、都心部を主体に、サービスエリア拡充
- フランチャイズ（FC）事業を本格展開し、潜在需要の取り込みを図る

在宅マッサージの拠点数（直営店）

87 拠点（2019/3末） → **88** 拠点（2019/9末） → **91** 拠点（2020/3末予想）

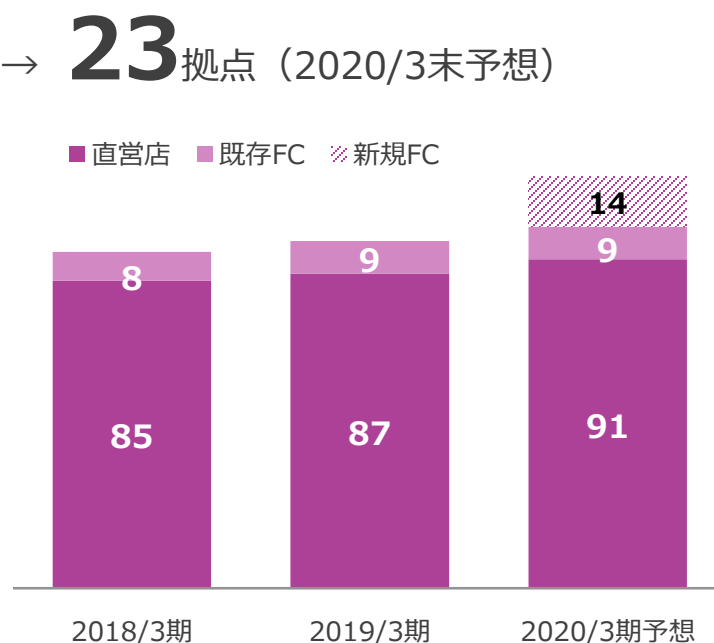
拠点数（フランチャイズ）

9 拠点（2019/3末） → **9** 拠点（2019/9末） → **23** 拠点（2020/3末予想）

- フレアスの認知度向上
- ケアマネジャーとの連携強化
- 施設法人への展開

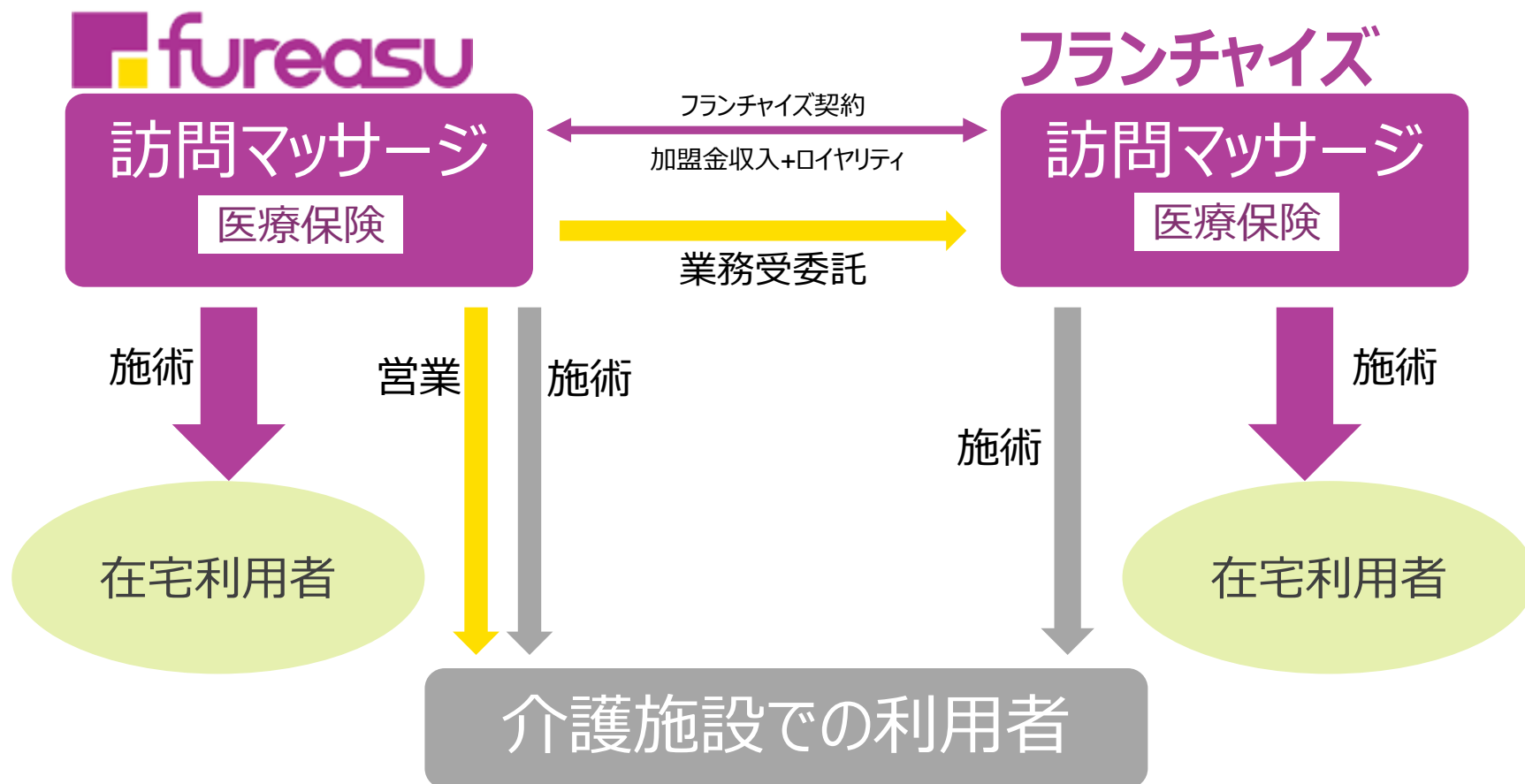
潜在需要取り込みに向けて
サービス提供エリアと、
拠点数拡大ピッチを加速

2020/3期
直営91拠点、FC 23拠点
計画



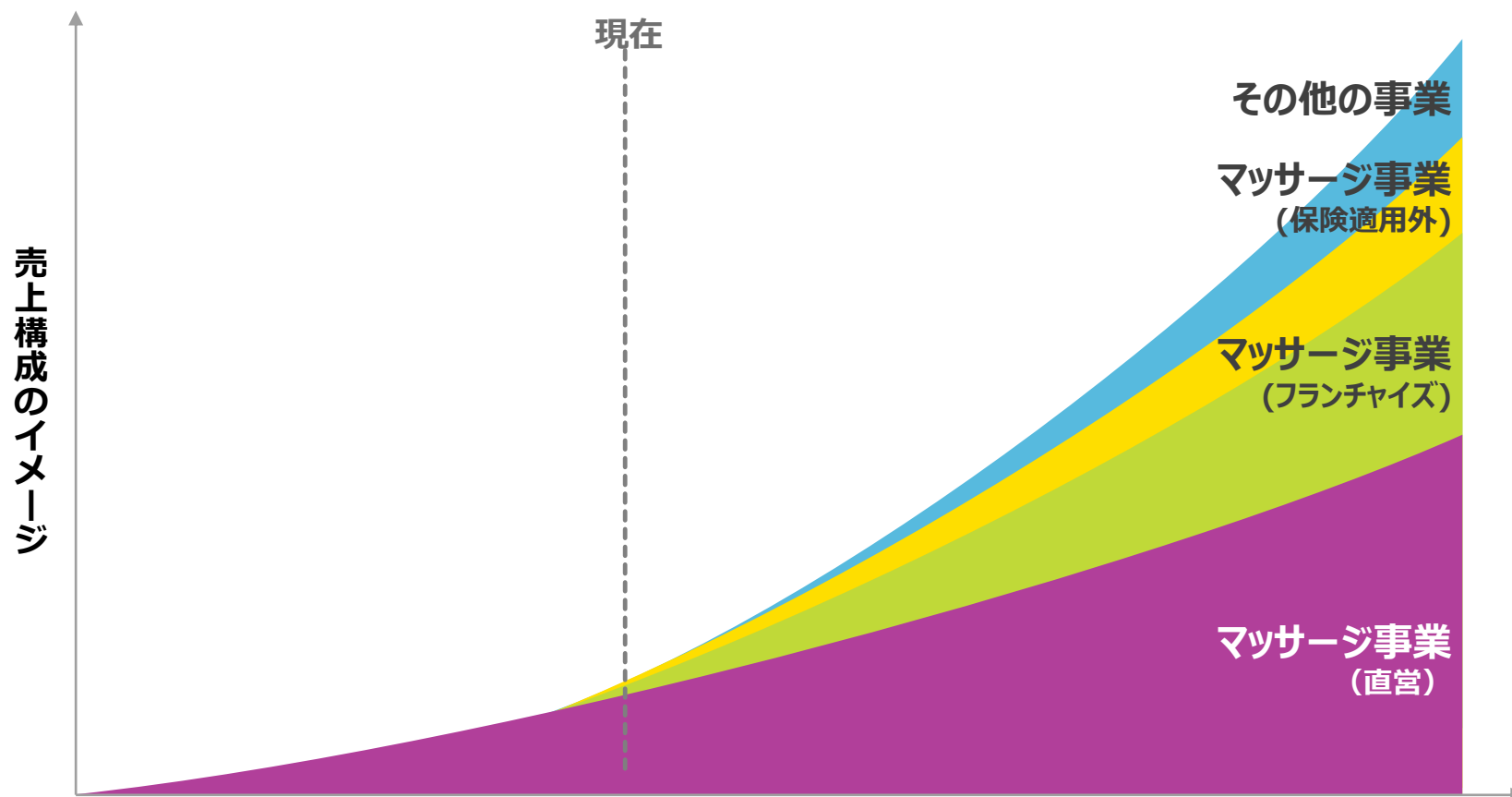
※新規FCは、今期計画契約数28件のうち14件が開設予定

- 自社拠点、フランチャイジーそれぞれが在宅利用者への施術を行う
- 介護施設等へは当社相談員が営業を行い、自社拠点のマッサージ師、もしくは業務委託したフランチャイジーのマッサージ師が施術
- フランチャイジーを含めた拠点が增多することで、複数の介護施設を持つ法人への提案が容易に



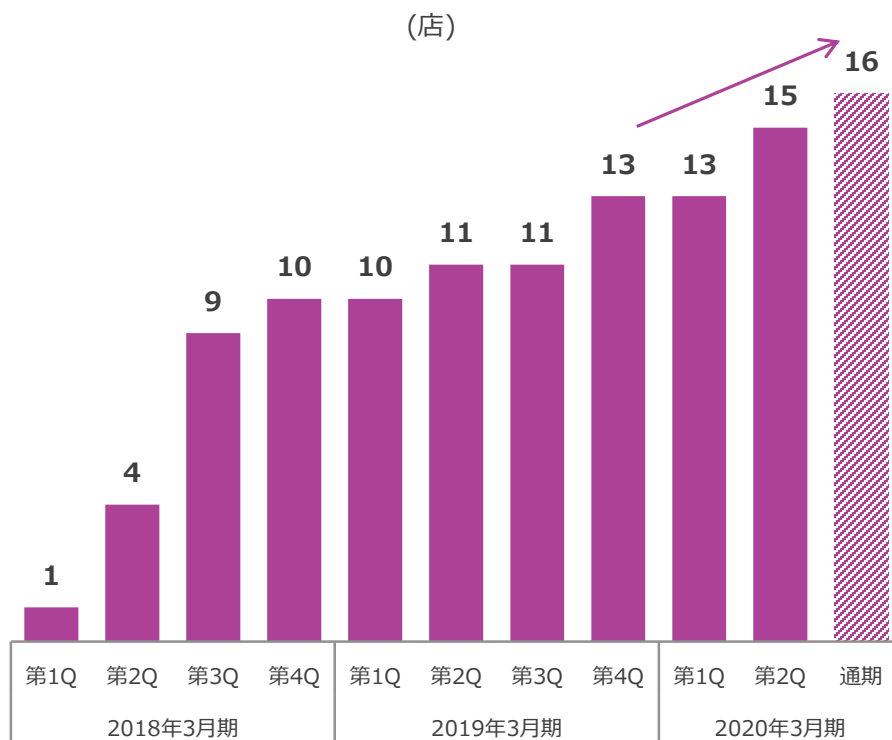
フランチャイズの本格展開により成長スピードを加速

- 2020年3月期の契約件数は28件を計画、来期以降はフランチャイズ展開を加速
- フランチャイズ展開に伴う広告宣伝費等の影響で今期は赤字だが、来期単月黒字を目指す
- 「加盟金・研修費」と施術金額に応じた「ロイヤリティ収入」が当社の収入に
- 直営拠点が無い地域の介護施設には、加盟店に業務委託を行いマッサージ師を派遣



- 星野リゾートと提携し（2017年4月）、現在は温泉旅館ブランド「界」（独占契約）、リゾートホテル「リゾナーレ八ヶ岳」でマッサージサービスを開始
- 自費施設となる健常者を対象としたビジネスへの橋頭保とし、自費施術比率引上げに貢献

ラグジュアリー分野 サービス提供施設数の推移



星野リゾートとの業務受委託契約

星野リゾート

施設宿泊者向けサービスの拡充

業務受委託契約

マッサージサービスの提供



あん摩マッサージ指圧師



APPENDIX





■ 会社理念

人と人とのふれあいを大切にし、社会貢献すると共に、社員の物心の幸せを追求する

■ 経営ビジョン

全国津々浦々に一人でも多くの方に速やかにフレアスのサービスを提供し、日本の在宅事情を明るくする。



より高い技能を基に利用者の満足度を高める「高付加価値マッサージ」を、
国家資格者であるマッサージ師によって、
在宅訪問で提供するサービスカンパニー

社名	株式会社フレアス fureasu Co.,Ltd			
代表者	代表取締役社長 澤登 拓			
創業年月	2000年7月（設立：2002年4月）			
上場	2019年3月			
本店所在地	山梨県中巨摩郡昭和町西条1514番地			
本社所在地	東京都渋谷区初台2丁目5-8西新宿豊国ビル2F			
資本金	222,750（千円）〔2019年3月31日現在〕			
役員構成	代表取締役社長	澤登 拓	常勤監査役(社外)	赤池 雅司
	取締役	川上 詠昌	常勤監査役	飯野 由利
	取締役	奈良 香澄	監査役(社外)	日浦 正貴
	取締役	中野 剛	監査役(社外)	古賀 望
	取締役(社外)	関根 竜哉		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ事業 ・その他の事業 			
売上規模	3,711,638（千円）〔2019年3月期〕			
従業員数	617名〔2019年3月31日現在〕			
拠点	38都道府県 102拠点(在宅マッサージ96*、訪問看護5、訪問介護1)〔2019年3月31日現在〕			
総資産	2,491,623（千円）〔2019年3月31日現在〕			

* 上記事業数及び事業所のある都道府県には、FC事業者により運営されている9つの事業所を含む

年月	内容
2000年7月	山梨県南巨摩郡増穂町にふれあい住宅マッサージを創業し、訪問マッサージ事業開始
2002年4月	訪問マッサージ事業を事業目的とし、山梨県甲府市に「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を設立
2005年4月	「有限会社ふれあい在宅マッサージ」を「株式会社ふれあい在宅マッサージ」に組織変更
2011年1月	ダイヤモンド社より特別賞受賞
3月	東京都港区に東京本部を開設
4月	「株式会社フレアス」に商号変更
12月	株式会社セイジョンより訪問看護事業の営業を譲り受け、訪問看護事業を開始
2012年8月	山梨県甲府市にて訪問歯科診療サポート事業を開始
2014年6月	株式会社ピーアンドエヌより訪問看護事業の営業譲受
11月	やまなし産業大賞 受賞
2016年6月	本店所在地を山梨県中巨摩郡昭和町西条に移転
6月	東京本部の名称を東京本社に変更
2017年4月	株式会社星野リゾートと業務委託契約を締結し、ホテルブランド「界」でのマッサージサービス提供を開始
2018年3月	星野リゾート「リゾナーレ八ヶ岳」でのオイルマッサージ(VINO SPA)サービス提供を開始
2019年1月	個人情報保護に関する第三者認証制度JAPHICマーク及びJAPHICメディカルマークを認定取得
2019年3月	東証マザーズ上場

決算年月		2014年3月	2015年3月	2016年3月	2017年3月	2018年3月	2019年3月
売上高	(千円)	2,335,817	2,594,076	2,744,444	2,900,404	3,284,979	3,711,638
経常利益	(千円)	88,908	61,848	88,468	194,400	193,759	313,003
当期純利益	(千円)	2,169	36,820	52,727	177,869	109,912	176,563
資本金	(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	222,750
発行済株式総数	(株)	1,000	1,000	1,000	1,000	100,000	2,250,000
純資産額	(千円)	327,764	364,584	417,312	595,181	705,094	1,307,158
総資産額	(千円)	1,165,691	1,134,022	1,353,270	1,588,572	1,973,936	2,491,623
1株当たり純資産額	(円)	327,764.25	364,584.60	417,312.53	297.59	352.55	580.96
1株当たり当期純利益	(円)	2,169.64	36,820.36	52,727.93	88.93	54.96	88.16
自己資本比率	(%)	28.12	32.15	30.84	37.47	35.72	52.46
自己資本利益率	(%)	0.66	10.64	13.49	35.13	16.91	17.55
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				184,096	▲39,574	292,433
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				116,238	▲57,067	▲14,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)				▲68,193	379,442	168,071
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)				629,738	912,537	1,358,764
従業員数 (内、平均臨時雇用者数)	(名)	491 (-)	541 (-)	534 (-)	582 (173)	615 (167)	617 (178)

* 2018年2月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を実施、また、2019年1月8日付で普通株式1株につき20株の株式分割を実施。
2017年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり純利益金額を計算

1

正社員マッサージ師の配置と技術品質の維持

- 全国各拠点にマッサージ師を手厚く配置し、丁寧な対応を実施
- 豊富な施術実績を背景とし、技術主任がOJTで技術指導

2

先進的なマッサージを提供

- リンパ、腱などにアプローチする先進的なマッサージを施術

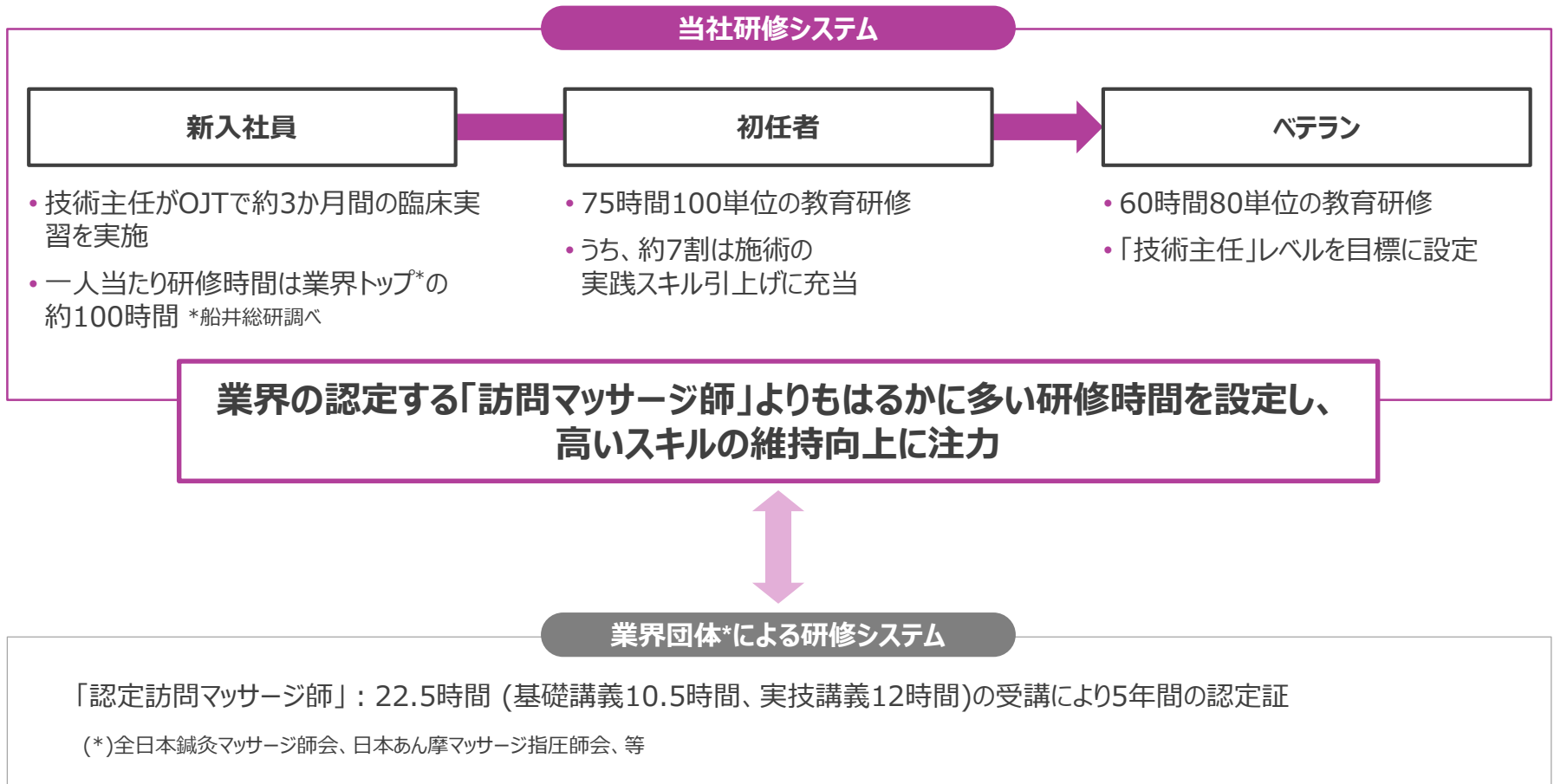
3

高い稼働率で高効率経営

- 高水準のマッサージ師稼働率

特徴 1 技術品質の維持向上に向けての研修

- 高い技術品質の維持に向けて、正社員へのトレーニング研修義務付けで対応
- 当社が社員に義務付ける研修時間は業界団体が設ける基準を大きく上回る



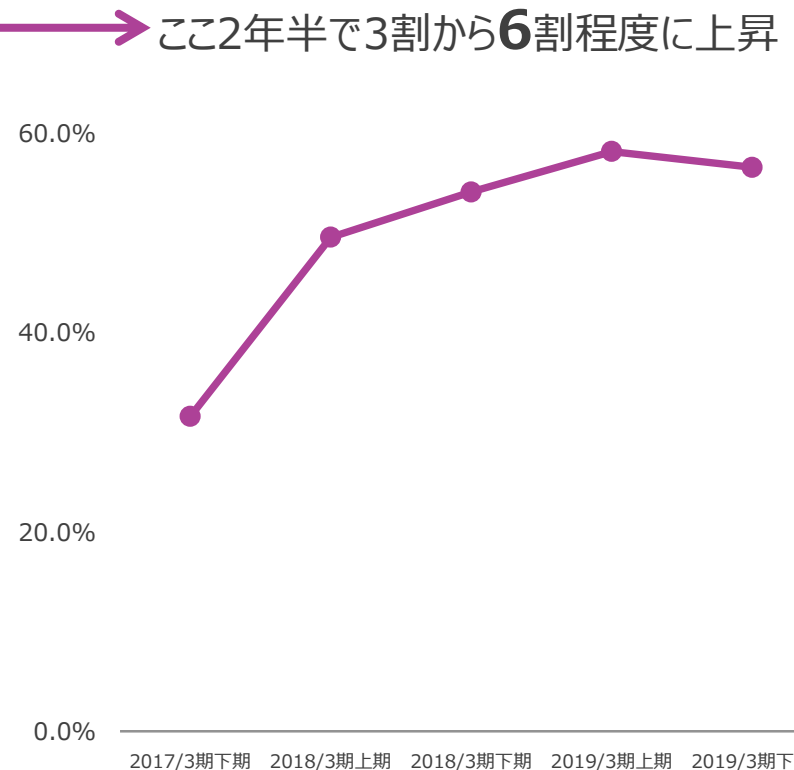
特徴 2 先進的なマッサージの提供

- リンパ、腱、内臓にアプローチする先進的なマッサージを施術
- 高い技術力を背景に、当社施術における「変形徒手矯正」の施術割合は漸増基調

高度サービス例

- **変形徒手矯正術（施術単価780円/肢）**
 - 温罨法併施（加算単価80円/回）
 - 温罨法・電気光線器具の併施（加算単価110円/回）
 - 施術報告書（加算単価300円/回）
 - リンパ・ドレナージュ（自費診療）
-
- 通常のマッサージ（施術単価340円/局所）

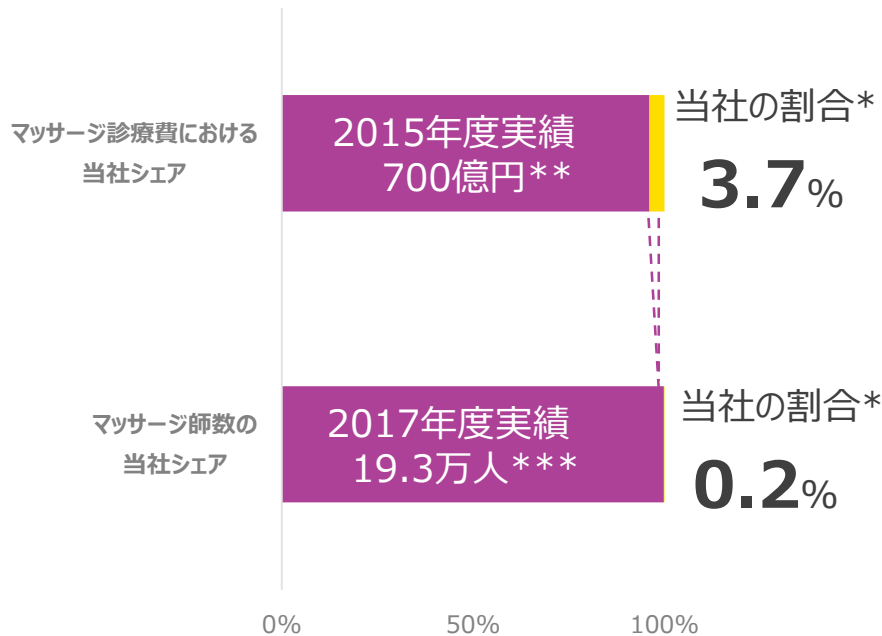
当社施術における「変形徒手矯正」の施術割合推移



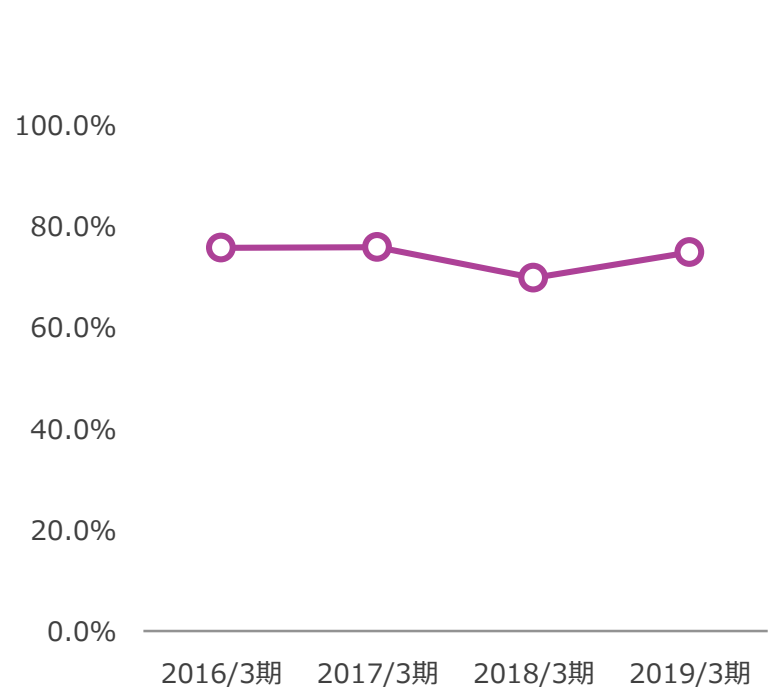
特徴 3 高いマッサージ師の稼働率

- 小規模・地域限定の指圧院が多い中、当社の市場シェアは4%弱程度と試算
- 一方、当社所属マッサージ師のシェアは1%未満。正社員化(固定給化)、ペーパーレス化などにより業務の効率化を図り、マッサージ師の稼働率は8割程度の高い水準

マッサージ療養費/マッサージ師における当社のシェア



訪問マッサージ師の稼働率推移



*2016/3期売上実績で計算。当社売上には「その他の事業」を含む
**2015年度実績。「柔道整復、はり・きゆう、マッサージに係る療養費の推移(推計)」厚生労働省保健局医療課
***2017年度「あん摩マッサージ指圧師年度別登録者数累計」。東洋療法研修試験財団

マッサージとは

- 国家資格保持者（あん摩マッサージ指圧師）のみ施術が許される**医業類似行為**
- 医療上、マッサージを必要とする症例について医療保険が適用

施術

治療院等の専門の施術所の他、自宅や施設への訪問による施術
保険適用の場合は、医師の同意書(指示書)が必要

マッサージ師

指圧院や病院などの法人に勤務。あるいは、個人事業主として開業



無資格行為（整体・カイロプラクティック・足のツボ療法・リフレクソロジー・リラクゼーションなど）
「マッサージ師」資格は不要である一方、医業類似行為は許されず

医療及び医業類似行為等の一覧

	病院	接骨院	鍼灸院	マッサージ院	理学療法	整体
施術者	医師	柔道整復師	鍼師・灸師	按摩マッサージ師	理学療法士	整体師
資格 (根拠法)	国家資格 (医師法)	国家資格 (柔道整復師法)	国家資格 (あん摩マッサージ指圧師、はり師、 きゆう師等に関する法律)		国家資格 (理学療法士及び 作業療法士法)	民間資格 (一)
行為	医療	医業類似行為 (施術)	医業類似行為 (施術)		医療 (リハビリ)	無資格行為 (矯正)
療養費*	42.1兆円	3,636億円	407億円	707億円	-	-

*2016年度実績。「あはき療養費に関する報告書の各項目の状況について」厚生労働省保健局調査課

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

<お問い合わせ先>
株式会社フレアス
03-6632-9210
ir@fureasu.jp